

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 17-1

問1)

株式会社カニガムの当期（第10期：2022年4月1日～2023年3月31日）における次の〈資料〉にもとづき解答欄の株主資本等変動計算書を完成しなさい。なお、純資産のマイナスとなる場合には、金額の前に△を付すこと。

〈資料〉

- ① 前期末における純資産の残高は次のとおりである。

資本金	40,000,000円
資本準備金	8,000,000円
その他資本剰余金	1,600,000円
利益準備金	1,700,000円
任意積立金	400,000円
繰越利益剰余金	10,200,000円
その他有価証券評価差額金	各自推定

- ② 2022年6月28日に開催された第9回定時株主総会で、次の議案が可決承認された。

(1) 繰越利益剰余金の準備金組入れ

利益配当に先立ち、その他資本剰余金のうち100,000円を資本準備金に組み入れ、繰越利益剰余金のうち200,000円を利益準備金に組み入れる。

(2) 配当

繰越利益剰余金を財源として次のとおり配当および処分を行う。

配当金	600,000円
利益準備金	必要あれば、会社法の定める必要額

(3) 繰越利益剰余金をもとに、任意積立金500,000円を積み立てる。

- ③ 2023年2月1日に増資を行い、新たに株式10,000株（@1,200円）を発行し、払込金を当座預金とした。なお、資本金組入額は10,000,000円とし、残額は資本準備金とした。
- ④ その他有価証券は、営業取引先との良好な関係維持の目的で前期に取得した株式であり、その時価等は次のとおりである。なお、全部純資産直入法で会計処理しており、税効果会計は考慮しなくてよい。

	取得原価	前期末時価	当期末時価
ウィリアム社株式	500,000円	530,000円	410,000円
モリソン社株式	350,000円	330,000円	340,000円

- ⑤ 決算の結果、当期純利益3,343,210円を計上した。

